

2023年度

科目名称	初等教科教育法(理科) (1組)
授業コード	BN270
英語名称	Teaching Methodology of Elementary Subjects (Science)
学期	2023年度後期
単位	2.0
担当教員	植木 岳雪 (教育人間科学部)
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	理科の基本概念と子ども理解に基づいた指導法、指導技術、教材化についての理解を深め、小学校教員として理科を担当するために必要な基礎的知識を身に付け、有為な教員として行動できる能力と態度を養う。特に、この科目では、理科教育学の基本である探究のプロセスについて学ぶと同時に、評価方法、実験室の安全管理、学習指導案の作成法について学ぶ。模擬授業を通して、理論と実践の融合を図ると共に、現場経験のある教員により、具体的な改善の方策について振り返る。
科目に関連する実務経験と授業への活用	公立高等学校教員としての実務経験を有し、学校における教科指導と児童・生徒指導の実際を教授する。
到達目標	【科目特有の知識・技術についての到達目標】 探究活動や課題研究の指導法、理科の観察、実験での安全指導、評価、学習指導計画と指導案の作成について理解する。 【汎用能力としての学士力についての到達目標】 小学校学習指導要領(理科)に示されているねらいや指導内容に基づいて、学習指導計画や指導案を企画・立案することを目指す。
計画・内容	第1回：オリエンテーション 第2回：理科の授業の模擬授業の進め方、指導案の作り方 第3回：模擬授業1 教室内指導と評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション1 3年生の内容 第4回：模擬授業2 教室内指導と評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション2 4年生の内容 第5回：模擬授業3 教室内指導と評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション3 5年生の内容 第6回：模擬授業4 教室内指導と評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション4 6年生の内容 第7回：模擬授業5 教室内指導と評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション5 3から6年生のまとめ 第8回：模擬授業6 実験指導に視点を定めての模擬授業とリフレクション1 3年生の内容 第9回：模擬授業7 実験指導と評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション2 4年生の内容 第10回：模擬授業8 実験指導と評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション3 5年生の内容 第11回：模擬授業9 実験指導と評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション4 6年生の内容 第12回：模擬授業10 実験指導と評価に視点を定めての模擬授業とリフレクション5 3から6年生のまとめ 第13回：学習指導要領の解説 理念 第14回：学習指導要領の解説 3から6年の内容 第15回：学習指導要領のまとめ
授業の進め方	小学校「理科」の授業の理論と他分野との関係を学び、模擬授業を実践する。
能動的な学びの実施	模擬授業は各自で行い、授業構想から学習指導案の作成、教材やワークシートの準備、授業などを行う。授業時間以外にも、自主的に活動する必要がある、必然的に能動的な活動が生まれる。
授業時間外の学修	授業構想から学習指導案の作成、教材やワークシートの準備、授業などを自主的に行う。
教科書・参考書	教科書：小学校学習指導要領解説理科編、文部科学省HPからダウンロードする。 教科書：小学校理科3～6年の検定教科書(授業開始後に取り寄せます)。適宜プリントを配布する。

2023年度

成績評価方法と基準	模擬授業などの実技（25%）、指導案などの提出物（15%）、授業への取り組み（30%）定期テスト（30%）を総合的に評価する。また教職課程の中核科目であることから、服装・髪型・髪色・受講態度も総合的に判断する。
課題等に対するフィードバック	評価点をつけた課題を授業で返却し、解説する。
オフィスアワー	Campus Squareを参照。
留意事項	小学校教員免許の必修科目。5回以上休んだばあい、いかなる理由（新型コロナ、インフルエンザ、忌引き、部活動、教育実習、交通機関の遅延など）があっても単位を与えない。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	授業の進め方：オンラインでの講義ののちに、学生独自の作業と発表を行う。発表はzoomでのオンライン配信か動画の作成で行う。 成績評価方法と基準：小テスト、発表の様子と資料を総合して評価する。メールとzoomなどを使って、随時指導する。